

経済学委員会ワークライフバランス研究分科会（第26期・第2回）議事録

1. 会議名 経済学委員会ワークライフバランス研究分科会（第26期・第2回）

2. 日時 令和7年6月10日（火）13時～14時

3. 会場 オンライン会議にて開催

4. 出欠（順不同・敬称略）

出席（13名）：白井恵美子、宇南山卓、大石亜希子、大垣昌夫、小川光、角谷快彦、菅野早紀、永瀬伸子、中村さやか、西希代子、宮本恭子、安井健悟、吉沢豊予子

欠席（1名）：磯谷明德

5. 議事

（1）新委員小川光氏の紹介

（2）公開シンポジウム

公開シンポジウム「女性活躍を支える家族のウェルビーイングとワークライフバランスの実現」の企画案が以下のように決定された。

i) 主催：日本学術会議経済学委員会ワークライフバランス研究分科会
一橋大学経済学研究所世代間問題研究機構

ii) 後援：一橋大学政策フォーラム

iii) 日時：令和7年（2025年）11月22日（土）15:00～17:30

iv) 場所：一橋大学一橋講堂（予算が確保できた場合にはハイブリッド開催）

v) 一般参加（参加費なし）の可否：可

vi) 分科会の開催：開催予定あり（出席予定者（敬称略）：白井恵美子、大石亜希子、大垣昌夫、小川光、角谷快彦、菅野早紀、永瀬伸子、安井健悟）

（3）見解に向けた取り組み

第25期に当分科会から公表された「記録」について白井委員長から説明がなされた。この「記録」を発展させて、本年9月までに当分科会から「見解」の申出書を事務局に提出するための議論が行われた。

（4）その他

次回分科会は11月22日（土）の公開シンポジウム終了後に開催する予定である。